202３年１２月第4週【12/22発行】　高校生用教材　　香港の人権活動家、アグネス・チョウさん、カナダに亡命

模解と指導の手引き

教材のダウンロード期限について

　毎週金曜日の朝7：00に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。　そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

InstagramまたはFacebookをお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているので、
メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀　Instagram　 <https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/>

★椿由紀　Facebook 掲示板 「ニュースで学ぶ真の英語」

<https://www.facebook.com/groups/1893832927525144>

この教材の使い方について

（１）教材はWordファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.bbc.com/news/world-asia-china-67645172>

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231204_04/>

<https://www.youtube.com/watch?v=ZGEoSmuR1vM>

<https://www.instagram.com/chowtingagnes/>

<https://asia.nikkei.com/Spotlight/Hong-Kong-security-law/Agnes-Chow-will-be-pursued-for-life-Hong-Kong-chief-executive-vows>

<https://www.theguardian.com/world/2023/dec/04/agnes-chow-flees-hong-kong-for-canada-pro-democracy-protests-activist>

<https://www.reuters.com/world/asia-pacific/hong-kong-activist-says-desire-freedom-led-her-flee-canada-2023-12-05/>

<https://www.scmp.com/news/hong-kong/politics/article/3243702/hong-kong-opposition-activist-agnes-chow-living-canada-no-plans-returning-despite-requirement-report>

<https://www.france24.com/en/americas/20231204-hong-kong-democracy-activist-agnes-chow-flees-territory-for-canada>

<https://www.aljazeera.com/news/2023/12/4/hong-kong-activist-agnes-chow-skips-bail-moves-to-canada>

<https://globalnews.ca/news/10146097/agnes-chow-hong-kong-activist-canada-bail-toronto/>

１ページ　単語テスト

●単語テストからスタートします。QRコードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。

●もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。

時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。

●点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。

●単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き（Dictation）、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式　英語会」の　単語テストを参考にしました。

2ページ

Q1 She is a prominent pro-democracy Hong Kong activist.

Q2 Since June 2021. (For almost 2 years and a half.)

Q3 She is going to pursue a master’s degree. She is considering applying for asylum there.

Q4 解答例

★Because fears of getting arrested or not being allowed to return to Canada began to take hold. (3段落をそのまま抜き出して答える場合)

★Because she was afraid of being arrested or not being allowed to return to Canada.

Q5 (1)3ヶ月に一度　　　(2)収入、仕事、家族や個人的な人間関係について

Q6 depression, anxiety, post-traumatic stress disorder（PTSD）

Q7 She had difficulty finding a job and even with routine activities like opening a bank account.

3ページ

Q8 She had to submit information about the course, timetable, accommodation and other records.

Q9 (1)過去の政治活動について謝罪をする「反省の手紙」

(2)もう二度と、（過去に付き合いのあった）政治グループのメンバーに連絡を取らないこと

Q10　 (1) Five national security police officers did.

(2) They visited the patriotic exhibitions, and the headquarters of Tencent.

(3) She had to make a pose that made her look appear patriotic and loyal to Beijing government.

※英語では、その国の政府を、国でなく首都の名前を付けて表現することがあります。Beijing governmentは中国政府を意味します。

Q11 (解答例)　★They are threatening her, saying “Be obedient and loyal to the authorities, otherwise, we will never give you a passport.”

★They are trying to control her with fear, giving pressures and restrictions.

★They keep her under surveillance and don’t give her the right and freedom.

Q12 香港では、民主化運動は消えており、警察にもみ消されてしまったため、誰も自分のやりたいことができず、言いたいことが言えない状況であること

4ページ

Q13　　She said she had made the decision to jump bail by herself, and would not comment further for reasons of “security”.

※もし「カナダに亡命することを家族に薦められた」と言おうものなら、アグネスさんのご家族が逮捕されかねません。

そのため、アグネスさんは「カナダに行くことは自分で決めた。家族の安全のため、これ以上は何も言えない」と断言しています。

Q14　　She is afraid of the presence of “secret police” in Toronto, and the possibility of her being deported.

Q15 監視されており、逮捕されるかもしれない、という恐怖から自由になったこと。

Q16　　(解答例)

★Because they say she blatantly challenged law and order.

★Because she jumped bail.

★Because she refused to come back periodically to Hong Kong to report to police.

5ページ

Q1　　the Umbrella Movement 日本語で「雨傘運動」と呼ばれます

Q2 デモの参加者たちが、警察の胡椒スプレーや催涙ガスから実を守るために、傘を使ったことから

Q3　　Because she posted messages on social media in fluent Japanese.

Q4 (1)外国勢力と結託して、大規模な反政府デモを起こし、香港を支配している中国の権威主義的な支配勢力に反抗したこと　　(2)the Hong Kong national security law

※(2)香港の国家安全維持法について

1997年に香港がイギリスから中国に返還されて以来50年間は、高度な自治が認められる「一国二制度」が適用されるはずでした。ところが、まず50年たっていない2020年から、国家安全維持法が施行され、

香港で言論の自由がなくなり（中国政府の批判をしたら逮捕・投獄されることを意味します）、

香港で犯罪を犯したら中国の法律で裁判をされることになりました。香港の人たちは国家安全維持法に恐怖を感じています。

★参考記事

<https://www.bbc.com/news/world-asia-china-53256034>

Q5 It is “the Goddess of Democracy”.

Q6 By watching anime.

Q7 民主主義の良い所を２つ書いて下さい。解答例を以下に挙げます。

★Everyone has the right to vote and tell their opinion. It means all of us have the fundamental rights to tell what we want and think, and leaders listen to our voices. We are not arrested just because we criticize the government.

★Everyone is treated equally under democracy, regardless of their income, race, gender or social status. Each of us has the power to change things we don’t agree with, and make the world better.

★Democracy can foster a transparent government that reflects the diverse needs and opinions of the population.

★In contrast to the ancient times when only a few people had privilege to make a decision to govern the country, under the democracy, all the individuals have an opportunity to participate in shaping policies.

指導の手引

日本語が堪能なアグネス・チョウさんは、これまで日本のメディアにも大きく取り上げられ、香港の民主化運動のリーダー的な存在でした。しかし、これまでの香港人の友人（香港やアメリカ在住）の話では

「アグネスさんが有名なのは日本だけ。欧米のメディアには、英語の堪能な黄之鋒（ジョシュア・ウォン）さんがたくさん取り上げられている」ということでした。事実、２年前や３年前にアグネス・チョウさん関連の教材を作った時、英語で書かれた新聞がSouth China Morning Post（香港の新聞）と日本の新聞の英語版くらいしかなかったことを思い出します。

ところが、今回、アグネスさんがカナダに亡命したニュースは、日本の新聞だけでなく、イギリス、アメリカなどの英語圏の新聞はもちろん、フランスやアルジャジーラ（アラブ圏の新聞）でさえ、大々的に取り上げられています。

世界がアグネス・チョウさんに注目していることを感じています。

個人的な話ですが、香港は私が４～９歳までを過ごした故郷であり、家族や友達との思い出がたくさんあり、今でも大切な友達がたくさんいる町です。今回のニュースは他人事ではありません。

日本は言論の自由が守られている民主主義国です。普段、当たり前のように享受していることが、いかに貴重なことかを身にしみて感じています。

隣の国で起こっていることは、自分の国でいつか起こる可能性があります。

生徒さんたちに、世界の動きをwatchして自分の頭で考えられるように、しっかり勉強するよう伝えたいと思います。